

# 婚姻届書き方のススメ

## 1 氏名及び生年月日

今現在の夫になる人と妻になる人の氏名・生年月日を記入してください。  
 ※氏名については戸籍の字体どおり正確に記入してください。  
 ※外国人の場合、生年月日は西暦での表示となります。

## 2 住所

届出日現在、住民登録している住所及びその世帯主の氏名を記入してください。

## 3 本籍

届出日現在の本籍を記入してください。外国人の場合は国籍を記入してください。  
 [筆頭者の氏名]  
 戸籍の一番初めに記載されている人を記入してください。  
 [父母の氏名]  
 届出当時の父母の氏名を記入してください。ただし、父母婚姻中である場合は母の氏は書かずに名だけを記入してください。養父母の氏名は記入しないでください。  
 [父母との続き柄]  
 長男、二男…長女、二女…を記入してください。  
 ※次男、次女は、**二男、二女**と記入してください。

## 4 婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍

結婚後、夫の氏・妻の氏、どちらの氏を称するか☑してください。  
 また、この婚姻によりご夫婦の新しい戸籍が作られますので、ご希望の新本籍地を必ず記入してください。  
 ※新しい本籍は日本の領土内の実在する地番であればどこでもおくことができます。  
 ※ただし、今回の婚姻で氏の変更がない人がすでに戸籍の筆頭者(上記③の方)となっている場合は、新本籍の欄は記入しないでください。

## 5 同居を始めたとき

結婚式をあげたとき、または同居を始めたときのうち早いほうを記入してください。  
 結婚式も同居もしていないときは空欄でかまいません。

## 6 初婚・再婚の別

夫妻それぞれ当てはまるものに☑をしてください。再婚の場合、日付が分かる方は日付まで記入してください。

## 7 同居を始める前の夫妻のそれぞれの世帯のおもな仕事

夫妻それぞれ当てはまるものに☑をしてください。

## 8 夫妻の職業

国勢調査のある年の4月1日から翌年の3月31日までに、届出をするときだけ記入してください。

## 見本

# 婚姻届

令和元年11月22日届出

鹿児島県指宿市長殿

受理 第 号	令和 年 月 日	発送 第 号	令和 年 月 日
送付 第 号	令和 年 月 日	長印	
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票
用票	住民票	通知	

証人	谷山 和義 (印)	東 和子 (印)
署名押印	昭和32年1月1日	昭和7年12月25日
住所	鹿児島県指宿市東方   番地   号	鹿児島県鹿児島市山下町   番地   号
本籍	鹿児島県指宿市東方   番地   号	鹿児島県指宿市山川成川   番地   100 号

連絡先	電話 090 (1234) 5678 自宅・勤務先 [ 妻 ] (携帯)
-----	---

夫になる人	妻になる人
(よみかた) いぶすぎ たろう	やまがわ はなこ
氏名 指宿 太郎	山川 花子
生年月日 昭和60年4月2日	平成元年7月7日
住所 鹿児島県指宿市十町 2424 番地 号	鹿児島県指宿市西方 100 番地 号
(住民登録をしているところ) 方書(アパート・マンション号数等) 指宿 太郎	方書(アパート・マンション号数等) コーポ西方202 世帯主の氏名 山川 花子
本籍 鹿児島県指宿市山川新生町 84 番地 号	鹿児島県指宿市開闢十町 2867 番地 号
(外国人のときは国籍だけを書いてください) 筆頭者の氏名 指宿 一之	筆頭者の氏名 山川 和男
父母の氏名 父 指宿 一之 続き柄 長男	父 山川 和男 続き柄 二女
母 松子	母 東 夏美
婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	☑ 夫の氏 鹿児島市山下町1 番地 号
同居を始めたとき	令和元年10月 (結婚式をあげたとき、または同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)
初婚・再婚の別	☑ 初婚 再婚 (☐死別 ☐離別 年月日) ☑ 初婚 再婚 (☐死別 ☐離別 年月日)
同居を始める前の夫妻のそれぞれの世帯のおもな仕事	☑ 1. 農業だけまたは農業その他の仕事を持っている世帯 ☑ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☑ 3. 企業・個人商店等(官公庁を除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ☑ 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世界(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ☑ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 ☑ 6. 仕事をしている者のいない世帯
夫妻の職業	夫の職業 妻の職業
届出人 夫 指宿 太郎 (印)	妻 山川 花子 (印)
届書送付	事件簿番号 住定年月日 夫 年 月 日 妻 年 月 日

## その他

[夫または妻に養父母がいる場合]  
 夫(妻)の養父(母)○○○○ 続柄 養子(養女)  
 [夫または妻が未成年の場合(その他欄に記載するか別で同意書の添付をしてください。)]  
 夫○○○○と妻△△△△の婚姻に同意します。  
 夫(妻)の父 ☐☐☐☐ ㊟ ※父母の印鑑は各自別々の印鑑を押してください。  
 夫(妻)の母 ☆☆☆☆ ㊟

## 届出人

婚姻届の届出人は夫になる人と妻になる人です。それぞれ届出当時の氏名を自署し押印してください。

- 鉛筆や消えやすいインキでは記入しないでください。
- この届は休日や祝日に出すこともできます。この場合は宿直での取扱いとなりますので、できるだけ前日までに事前審査を受けてください。不備があった場合、その日に受理できない場合がありますのでご注意ください。
- 証人は必ず成人の方2名が必要です。
- 押印は、氏が同じ場合でも各自別々の印鑑を押してください。

